



やまだ 広報

火消しの心意気 勇ましく

【平成17年町消防演習での
模擬火災防御訓練・記事9面】

No
.....
842

今号の主な内容

やまだまち次世代育成支援計画を策定
早めの下水道接続にご協力を
みんなのスペース
町のわだい

2~3
4~5
6~7
8

CONTENTS

5月1日号 2005

施策の主な内容

1 子育てをしているすべての家庭を支援

一時保育事業

保護者の冠婚葬祭、疾病などの緊急時に一時的に行う保育事業の充実に努めます。

放課後児童健全育成事業

小学校低学年の児童を対象に適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図るため放課後児童クラブを設置し、その育成に努めます。

つどいの広場設置事業

主に乳幼児を持つ親子の交流や集いの場を提供する「つどいの広場」の設置に努めます。

子育て支援総合コーディネーター配置事業

家庭的保育事業をはじめ多様な子育て支援サービスに関する情報を一元的に把握し、保護者への情報提供、ケースマネジメントなどの利用に努めます。

子育てサークル等支援事業

子育てサークルなどの活動の場づくりを進め、サークル相互の交流やネットワークづくりを推進します。

新生児訪問

新生児訪問により乳児の発育、育児の問題や産後うつ病質問表を利用した母親の心のケアを行うなど、訪問を通して指導を行います。

もぐもぐ離乳食教室、ぱくぱく幼児食教室

乳幼児期から発達段階に合わせた正しい食生活を身に付けるよう、学ぶ場の提供を図ります。

児童栄養教室

児童期に良い食生活について学び、食生活の基本を身に付けます。

エイズ予防教室

高校生を対象にエイズや性感染症について知識の啓発を行います。

禁煙、アルコールの知識の啓発

中学生、高校生を対象にタバコ、アルコールの健康への影響を伝え健康づくりに努めます。

あかちゃんふれあい体験

中学生が乳児健診で乳児に触れ、子供や育児について知る体験を行います。

2 子育てにやさしい職場環境づくり

女性就労者健康管理啓発事業

妊娠中、出産後の女性労働者の健康管理、母性保護を図るため啓発します。

育児支援等各種情報提供事業

育児休業取得者、育児を行う就業者に対する育児支援などの各種制度の情報提供に努めます。

3 子どもが健やかに

育つことのできる環境づくり

ふれあい体験事業

中学生、高校生を対象に、乳幼児と触れ合う機会を与え、生命の尊さを学び、母性、父性の育成を図ります。

児童養育支援ネットワーク事業

児童虐待防止の関係者会議による相談支援活動の充実を図り、児童虐待の未然防止に努めます。

4 安心して子どもを

産み育てていくまちづくり

子ども110番の家等推進事業

子ども110番の家について、関係機関と協力して子供たちが安全に生活できる環境整備に努めます。

継続支援事業

各種相談員により、家庭・施設・学校・機関などとの連携をとり被害を受けた子供に対し、継続的に支援を行います。

子育てをしているすべての家庭を支援▼子育てにやさしい職場環境づくり▼子どもが健やかに育つことのできる環境づくり▼安心して子どもを産み育てていくまちづくり——の四つの基本目標を定めています。

計画の実現に向けて
みんなで取り組もう

計画の実現には、家庭や地域、学校、行政などすべての町民がそれぞれの立場で、子育て支援対策に積極的に取り組んでいくことが大切。未来を担う子供たちが健やかに育つための社会理解とご協力をお願いします。



次世代育成支援対策推進法とは…

次世代を担う子供たちが健やかに生まれ育つ環境を目指し、国・県・市町村の地方公共団体および企業や特定事業主としての町役場が取り組むべきことを定めた法律で、平成15年7月に成立。今年4月1日から全面施行されました。平成17年度から26年度までの時限立法で、特定事業主と301人以上の労働者を雇用する事業主は、仕事と子育ての両立を図るために必要な雇用環境の整備など行動計画の策定が義務づけられました。300人以下の労働者を雇用する事業主にも努力義務が課せられています。

「やまだまち次世代育成支援計画」は、平成十五年三月に策定された「山田町児童育成計画」の基本理念を包含し、今後の子育て支援施策の基本的な考え方や施策の方向を定めたものです。計画の策定に当たっては、ゼロ歳児から小学六年生までの乳幼児や児童を持つ世帯を対象としたアンケート調査を実施。結果を基に保護者会やPTA、小中学校校長会など教育関係団体の代表者、一般公募の町民など二十人で構成する「山田町次世代育成支援計画策定委員会」（昆榮壽委員長）で計三回の審議を経て、同計画が実施されることになりました。

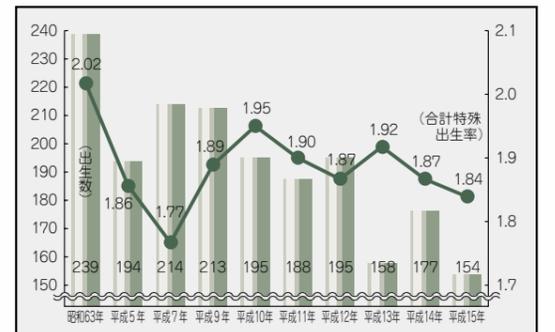
4つの基本目標定め 児童育成施策を推進

町では、これまで子育てに優しい環境づくりを推進してきましたが、子育てに対する意識の多様化に伴い、共働き家庭が一般化するなど家庭や地域の姿が大きく変化し、少子化は一層進行しています。本町の出生数は昭和六十三年と平成十五年を比べると八十五人減少。合計特殊出生率（平成十五年）は一・八四人となっています（グラフ参照）。子供を健やかに産み育てることは個人や家庭のみで解決されるべき問題でなく、社会全体として支援していくことが求められていることから、計画では▼

子供たちが健やかに生まれ育つ 環境づくり 次世代育成支援計画を策定

町では、次世代育成支援対策推進法に基づいて、「やまだまち次世代育成支援計画」を策定しました。計画期間は平成十七年度から二十六年までの十年間。計画の基本理念「子どもが、親が、地域全体の人々が夢を持って生きるまちづくり」の実現のため四つの基本目標を掲げ、子育て支援施策を総合的に進めていきます。ここでは、新たに始まった同計画の概要を紹介します。

◆ 本町の出生数と合計特殊出生率の推移（単位：人）



※合計特殊出生率は、1人の女性が生涯に産む子供の数です。

下水道

水洗化で快適な暮らし 早めの接続にご協力を



下水道の効果を十分に発揮するためには皆さんの下水道への早期接続が欠かせません
(排水設備工事の様相・田の浜地区)

海や河川などの水質保全に重要な役割を果たす下水道。しかしその効果を十分に発揮するためには、皆さんの下水道への接続が欠かせません。現在、大浦、船越、田の浜、大沢地区のほぼ全域で下水道が利用されていますが、大浦地区を除いた三地区は、接続率が50%未満と低い状況です。下水道の役割を理解していただき、早期接続にご協力をお願いします。

町では、生産活動の場である海や河川などの水質保全への基盤づくりを最優先課題として、下水道整備に取り組んでいます。平成十六年度で大沢地区の下水道整備が終わり、大浦地区に次ぐ整備完了となりました。現在では船越・田の浜地区の整備を進めており、山田地区も今年から下水道本管の布設工事に入るなど、本格的な下水道整備に取り掛かります。

町では、生産活動の場である海や河川などの水質保全への基盤づくりを最優先課題として、下水道整備に取り組んでいます。平成十六年度で大沢地区の下水道整備が終わり、大浦地区に次ぐ整備完了となりました。現在では船越・田の浜地区の整備を進めており、山田地区も今年から下水道本管の布設工事に入るなど、本格的な下水道整備に取り掛かります。

◆供用開始年度および接続率 (3月31日現在)

区分 地区	供用開始 年 度	接続対象 世 帯 数	接 続 世 帯 数	接 続 率 (%)
大 浦	平成2年度	286	283	99.0
大 沢	平成12年度	687	298	43.4
船 越	平成12年度	705	268	38.0
田の浜	平成13年度	634	226	35.6



トイレの水洗化により衛生的で快適な生活を

アンケート調査を実施

一部供用開始から三年、四年が経過し、下水道への接続率が伸び悩んでいる現状を踏まえ、町では昨年八月に、下水道整備地区に当たる大浦、田の浜、船越、大沢地区の二千四百五十五世帯を対象にアンケート調査を実施しました。回答をいただいたのは、全体の約六五%に当たる千三百八十六世帯でした。

町では、下水道に接続するための排水設備工事を行う方の負担を軽減しようと、融資のあつせん利子補給補助制度(左表参照)を設けています。

融資は供用開始後7年

町では、下水道に接続するための排水設備工事を行う方の負担を軽減しようと、融資のあつせん利子補給補助制度(左表参照)を設けています。

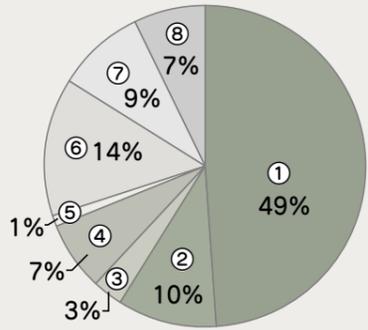
これまで利子補給の対象となる地区は、供用開始から五年以内に行う排水設備工事としていました。しかし、下水道への接続率が伸び悩んでいることや厳

しい経済状況下での工事費の負担などを踏まえ、期間をさらに二年間延長し、供用開始後七年以内の工事を対象として五月から制度を改めました。融資限度額は九十万円、返済は五年間による元金のみの均等月払いとなっていますので、下水道接続工事をお考えの際はどうぞご利用ください。供用開始年度は、同一地区内でもそれぞれ違いますので、詳しくは役場地域整備課へお気軽にご相談ください。

◆問い合わせ 役場地域整備課
下水道業務担当(☎82-3111内線212)へどうぞ。

◆アンケート調査

◆下水道への接続をしていない主な理由



項 目	回答件数
① 資金調達めどがたないため	335
② 高齢者世帯であるため	69
③ 建物が移転、改築期であるため	23
④ 借地、借家であるため	49
⑤ 公共工事などの施工予定があるため	6
⑥ 家屋の老朽化	95
⑦ 下水道料金の負担が生じるため	64
⑧ その他	51
計	692

「周辺の側溝や水路の浄化」でした。汲み取り式から水洗トイレに改造したことで、蚊やハエの発生が少なくなり、衛生的に思ったという感想も寄せられました。また、下水道に接続していない理由について

◆利子補給補助制度の概要

◆対象工事 トイレの水洗化工事、排水設備工事

◆融資あつせん条件 ▶町税などを滞納していない▶連帯保証人がいる▶家屋の新築(建築確認を伴う増改築を含む)による排水設備などの工事でない▶個人が所有する一般住宅である——などの要件が必要になります。

※融資条件を満たしていても、融資を受けられない場合があります。

◆融資機関 岩手銀行山田支店、北日本銀行山田支店、宮古信用金庫山田支店、岩手県信用漁業協同組合連合会(大沢支店、船越湾支店)、岩手宮古農業協同組合山田支店

◆融資限度額 90万円

◆償還方法 5年(60回払い)の元金均等月賦償還



もり けんじろうさん
田 森 教 郎さん
(大沢・22歳)

今ダンスにはまっています

★どんな仕事をしていますか
大沢の水産加工の工場に勤めて二年になります。

★仕事で心掛けていることは
無駄な動きを減らすために、次の動作に気を配って効率よく作業するようにしています。

★趣味は何ですか
今はストリートダンスに力を入れていきます。みんなを息を合わせて同じ動きをしたり、音楽

に合わせて止まったりするのでとても大変ですが、そろって踊ることができたときは最高の気分ですね。五月三日に盛岡のイベントで踊るので、当日に向けて毎晩のように練習しています。

★今度挑戦してみたいことは
スノーボードやサーフィンをやってみたくないので、一度はやってみたいと思います。

★今後の抱負は
自分はまだまだ未熟者だと思うので、仕事面でも私生活でも早く一人前になれるように頑張りたいと思います。

イラスト



田畑有望(11) 伊藤有紗(13) 小成輝(9) 小成夢(11) 和風イラストライター(15) Wind(16) 月咲ヨアン(16) ☆はれのちくもり☆(11) 坂本香純(10) 吉田風彩(8) 山口里菜(15) ヤギシロー(8) おのほるな(6) サクラサクラ(?)

しばし鑑賞した。また町民の皆さんの作品にも感動し、わたしのつたない趣味に視野を広めてくれた。山田町のますますの発展を祈念しつつ帰路に就いた。

齋藤忠雄(船越・79歳)

春山に若葉が芽吹くころになると、旧四月八日の花見を思い出す。早朝からお祭り気分、男子、大人たちが裏方でにぎやか。向い家の「さりや」に手描き「のらくら漫画」などが所狭しと飾られた。幸いに家並びが

よく、綿糸に糊付けされた手描き国旗が向い家から我が家へと、軒から軒に交互に四十数軒に飾られ、旗が空に浮いて見えた。春風にバタバタと旗の波音を聞き、今でいう歩行者天国。気分ルンルンで遊んだ。世の中は雑食飯時代、前夜に母から花見用にと紫蘇の葉巻き寿司を作ってもらい、故郷の誇りでもある前川善兵衛さんの墓のある堤山に子孫のまち子さんら六人で行った。今のように豪華ではないが、弁当を分け合った楽しい思い出がある。夕方には旗も降ろされ来年の「お八日」まで保管され

みんなのスペース



さかもと まなか ちゃん
(轟木児童館・5歳)

わたしのゆめ
大きくなったら看護師のお仕事がしたいな。やさしい看護師さんになりたいです。

古里への便り②



ふる里山田同郷の会顧問
千葉県八千代市
田代 英雄さん(68歳)
(田の浜出身)

離郷して半世紀、久しく郷里の皆さまにお会いできませんことを大変うれしく存じます。皆さまのご支援を賜り、同郷の会も早や創立二十年になりました。まさに「光陰矢の如し」と申しましようか。創立当初は、福士彌兵衛元町長をはじめ町の関係者の皆さまがご尽力されました。特に担当の中村丈夫氏のご苦勞には感謝致しております。わたしは二代目会長を仰せられ、皆さまに支えられながら役目を果たすことができました。当時の記憶に残る思い出などを羅列させていただきます。

一、佐々木良一氏率いる豊間根に指導されたのか。陰のご苦勞に敬服致しました。

二、東京大銀座祭りに全国から選ばれて参加した虎舞。世話役の千代川泰久歯科医の「子供たちに夢を持たせたい」との強い思いで実現しました。参加者は夜通しバスで上京し、早朝より山車の組み立てに懸命でした。しかし台風の接近により急きょ中止。関係者の落胆の色は隠れませんでした。日本中で報道されると張り切って猛練習していたものの、その苦勞は水泡に帰しました。しかし子供たちの夢をかなえようと、千代川氏が特別に明治小学校の体育館を

借り、演舞することができました。あの情景は今でも涙々です。三、ある朝、明治小学校より呼び出されました。学校前にサケがたくさん置いてあるとのこと。虎舞の件のお礼にと岩間海産が贈ったもので、同社の代理として贈呈式を催しました。新聞記者やテレビなどの取材で忙しい一日でした。生のサケを持って歓声を上げる子供たちの気持ちにわたしにも伝わってきました。校長先生に依頼され、サケの習性などについて説明しました。サケには古里があり四年経つと古里に必ず戻ってくる。皆さんには田舎がないので、サケの古里、山田町を田舎と思い交流されたらとも助言しました。われわれには古里が勇気と励ましを与えてくれます。あのたくましい海、ある時は母のように優しい海。古里は感動と夢をくれる人生の支えです。

投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

素晴らしい書画に感動

昭和三十年三月、一町四カ村が合併し、新生山田町が誕生し

てから五十周年の節目の年を迎え、記念事業の一環として四月八日から三日間、中央公民館特設会場で、朱振南・南奎雲友好書画展が開かれた。またとない名作展を見ようとした私もその機会に恵まれた。

朱振南先生は台湾の小さな漁

遠き日の思い出の花見

春山に若葉が芽吹くころになると、旧四月八日の花見を思い出す。早朝からお祭り気分、男子、大人たちが裏方でにぎやか。向い家の「さりや」に手描き「のらくら漫画」などが所狭しと飾られた。幸いに家並びが

友人が訪れ最良の日に

だいぶ春らしくなり花もあちこちに出てきました。お友達に「元氣になったよ」と息子さんと二人で来てくれました。「良かった、良かった」と我が事のようにうれしかったです。

帰る二人の姿を見て、「親子っていいなあ」とつくづく思いました。「セチ、お前もすっかりしろ」と自分に言い聞かせながら、本当に今日は良い日だったと思いました。

甲斐谷セチ(八幡町・90歳)

「何地より来りし者ぞ」と古書に言ふ
生れ来し曾孫よひたに愛しき
佐藤美栄子(大沢・84歳)
庭の梅寒さに震へ花開き
佐藤菊實(荒川・77歳)
公園の花は芽生えて春を待つ
我れ年古りて寂しさ募る
松崎静雄(船越・?歳)
さつきの空に天高く
鯉のぼり舞う
山崎泰司(船越・59歳)



今月の題字

佐藤 桃ちゃん
(豊間根小6年)

町のわだい

福祉にお役立てください

長崎の佐藤平太郎さん 町に50万円を寄付

佐藤平太郎さん（長崎・77歳）が、今年1月に亡くなった姉の未支給分年金など50万円を町に寄付しました。4月15日、役場を訪れた佐藤さんは「姉は生前、訪問介護サービスを受けるなど、町や町社会福祉協議会に大変お世話になりました。気持ちですが、福祉関係に役立ててもらえれば故人も喜んでくれると思います」と川村永爾助役に寄付金を手渡しました。川村助役は「町の福祉向上のため有効に使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。



関口川に「北っ子橋」が完成 渡り初めで待望の開通祝う

3月31日、山田北小学校付近に完成した「北っ子橋」の渡り初め式が行われ、町や北小児童、地区民など120人が参加しました。橋は都市計画道路・柳沢北浜線の一部で、関口川に架かる長さ45m、幅12m。両側に幅2.5mの歩道が整備されています。渡り初めは地元三世代の川石勝郎さん(76)、禮子さん(75)夫妻、睦さん(41)、真奈美さん(39)夫妻と美咲さん(15)、優美さん(13)姉妹の6人や沼崎喜一町長など出席者全員で橋を渡し、開通を祝いました。

朱振南・南奎雲友好書画展 水墨画と書の世界に触れる

山田町合併50周年を記念して、4月8日から10日まで町中央公民館で朱振南・南奎雲友好書画展が開かれました。朱さんは国立台湾師範大学で講師を務める傍ら、欧米各地で展覧会を開いている書画家。南さんは盛岡市在住で現代日本を代表する書家です。会場には朱さんが岩手山を背景に満開のサクラを描いた縦90cm、横180cmの書画や、南さんが縦160cm、横320cmの四曲屏風に仕上げた書などの大作のほか、山田書道会や日本画クラブ、山田高校書道部の皆さんの作品も展示されました。3日間で町民ら762人が会場を訪れ、斬新な水墨画と書の世界に触れていました。



地震津波対策



昨年の町総合防災訓練の様子

10日から町民懇談会を開催 自主防災について考えよう

町では、地域の方々が自発的に防災活動を行う「自主防災組織」の結成に向けた懇談会を開催します。宮城県沖地震・津波の発生が高い確率で予測されていることを踏まえ、災害に強い町づくりに取り組んでいくため

の大切な懇談会です。町民の皆さんの参加をお願いします。

- ◆ 期日と会場 下表のとおり
- ◆ 時間 午後七時～九時
- ◆ 内容 ▼地震津波シミュレーションの概要について▼山田町地域防災計画の現状について▼地域での津波避難計画の作成について▼意見交換
- ◆ 問い合わせ 役場総務課防災担当（☎82-3111 内線415）へどうぞ。

◆ 懇談会の日程 [5月]

期日	対象地区	会場
10日(火)	大沢地区	ふるさとセンター
11日(水)	北浜町、柳沢地区	北浜防災センター
12日(木)	川向町、境田町	山田漁村センター
13日(金)	飯岡、崎	飯岡防災センター
17日(火)	中央町、後楽町、八幡町	中央コミュニティセンター
18日(水)	織笠地区	織笠コミュニティセンター
19日(木)	船越地区	船越防災センター
20日(金)	田の浜地区	船越漁村センター
24日(火)	大浦地区	大浦漁村センター

平成17年町消防演習



入団者宣誓を読み上げる沼崎真由美さん

堂々と訓練の成果を披露

町消防団（佐々木俊夫団長・団員三百五十六人）の消防演習が四月十七日、山田南小学校の校庭を主会場に行われ、団員ら三百十五人が参加しました。佐々木団長は「日ごろの訓練の

成果を披露し、防火、防災意識の向上を図っていきましょう」と訓示。統監の沼崎喜一町長は「安全、安心の地域づくりのため、一層努力を重ねてほしい」とあいさつしました。

団員の各種表彰や入・退団者の辞令交付が行われ、入団者を代表して第七分団の沼崎真由美さん（飯岡・三歳）が宣誓を力強く読み上げると、会場は凛とした雰囲気になりました。田の浜地区では、船越漁村センター付近から火災が発生したという想定で模擬火災防訓練が行われ、団員の皆さんは息の合った動作で消火作業に当たり、火消しの勇姿を見せつけました。

◆ 表彰された皆さん

※（ ）内は、分団名など〈敬称略〉

消防庁長官表彰 ▶永年勤続功労章 田老弘美（団本部副分団長） ▶安全功労者表彰 山田町婦人防火クラブ連合会 泉知事表彰 ▶功績章 佐藤光信（9分団長）、鳥居福夫（10分団長）、川村良治（11分団長） **日本消防協会会長表彰** ▶精績章 荒川明見（2分団長） ▶勤続章 芳賀孝（団本部副分団長）、野田賢一（3） **県消防協会総裁表彰** ▶功労章 昆實（団本部副分団長） ▶功績章 川村良治（11分団長）、上野祐作（3分団副分団長）、昆定夫（4分団副分団長） ▶優良婦人消防協力隊員 大町富子（大沢婦人防火クラブ会長） ▶内助功労者 野田京子（大浦）、佐藤静枝（山田） **町長表彰** ▶功労章 昆定夫（4分団副分団長）、佐々木善明（4）、内館錦雄（6分団長）、五十嵐隆富（7分団長）、苅谷茂（8）、川村良治（11分団長） ▶勤続章 糠盛祐一（2）、川村勝弘（3）、菊地政行（3）、鈴木光男（5）、澤山益見（5）、齊藤富夫（5）、湊陽一（6）、武藤勝久（9）、鈴木昌幸（10）、鈴木聡亮（10）、鈴木龍治（10）、尾形勝利（11）、佐々木鉄夫（13分団副分団長） ▶功績章 佐々木文明（団本部）、湊勇一（1）、阿部智幸（2）、阿部哲也（3）、阿部勝太（3）、岡市則光（3）、佐々木浩徳（3）、坂本哲男（5）、甲斐谷定貴（7）、佐藤浩（8）、佐々木康浩（10）、福士清和（10）、福士博幸（10）、芳賀貴裕（13） ▶感謝状 佐々木保徳（防火水槽築造土地無償提供者）、福士和夫（防火水槽築造土地無償提供者）、中村陽子（内助功労者）、佐々木千草（内助功労者） **県消防協会宮古地区支部長表彰** ▶精練証 佐々木元光（2）、中村卓美（4）、中村秀一（5）、佐々木郁雄（10）、箱石寛幸（10） ▶勤続証 佐々木敏明（1）、山崎洋（1）、山崎真（1）、山崎優貴（1）、佐々木正喜（2）、山崎道生（2）、佐々木盛一（2）、佐々木英雄（2）、川瀬吉樹（7）、佐藤太（9）、佐々木克昭（10）、佐々木光浩（11）、芳賀健一（11） **町消防団長表彰** ▶精績章 山崎健裕（1）、山崎潔（1）、佐々木克博（1）、菊地隆幸（2）、佐々木千秋（3）、昆恵一（4）、越田秀樹（5）、阿部祐一（6）、平石勉（9）、齊藤信之（9）、佐々木哲也（11）、尾形広幸（11）、福士善幸（12）、芳賀忠幸（13）、斎藤馨（13） ▶無火災表彰 第2分団〈7年間〉



まちで出会ったかわいい笑顔

おしらせ

INFORMATION

山田町役場 ☎82-3111
町のホームページアドレス <http://www.town.yamada.iwate.jp/>

広報クイズ 215

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 3月31日現在、田の浜地区の下水道接続率は何%?
①12.3 ②35.6 ③99.0
- 3月31日に山田北小学校付近に完成した、関川口に架かる橋の名前は「〇っ子橋」?
①北 ②西 ③東
- 今号の11ページ「まちで出会ったかわいい笑顔」に写っている子供は何人?
①4人 ②5人 ③6人
- 今号の「一歳になりました」に登場している赤ちゃん14人のうち、男の子は何人?
①5人 ②6人 ③7人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392 (住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係

【締め切り】 5月20日(当日消印有効)

☆前回の正解は、①-B、②-C、③-A、④-B、⑤-Aでした。応募者数は48通で正解は44通、抽選の結果次の10人が当せんしました。

北浜町=小成夢(11) 飯岡=佐々木泉(56)、竹内みよ子(30) 船越=松崎夏代子(?) 田の浜=黒沢純平(11) 織笠=福土正子(65) 大沢=鈴木幸子(?) 豊間根=小原京子(52)、福土広大(8) 荒川=山口里菜(15)
〈敬称略〉

保育園民営化の説明会行います

町では、町立保育園の民営化に関する説明会を開催します。保護者会の方や、各園の対象地区に住む方であればどなたでも参加できます。

- ▷期日と場所 豊間根地区…5月17日・豊間根保育園 船越地区…5月18日・船越公民館 大浦地区…5月19日・大浦漁村センター 織笠地区…5月20日・織笠保育園
- ▷時間 午後7時～
- ▷問い合わせ 役場保健福祉課 児童福祉担当(内線134)へ。

各種資格の講習会などが行われます

- ▷防火管理者資格付与講習会
 - ▷日時 6月27日、28日 午前9時～午後5時
 - ▷場所 宮古地区広域行政組合 消防本部(宮古市五月町)
 - ▷講習区分 甲種防火管理講習
 - ▷対象 防火対象物の管理または監督的な立場にある人
 - ▷受講料 3,000円
 - ▷申込期限 5月10日
 - ▷危険物取扱者試験
 - ▷試験種類 甲種・乙種全類・丙種
 - ▷試験日 7月9日(土)
 - ▷試験地 宮古市
 - ▷受験料 甲種…5,000円 乙種…3,400円 丙種…2,700円
 - ▷受付期間 5月13日～23日
 - ▷願書の提出先 財団法人消防試験研究センター岩手県支部(〒020-0015盛岡市本町通1-9-14)
- ◆問い合わせ 山田消防署(☎82-3139)へどうぞ。

5月の町長面談日

- ▷日時 5月19日(木) 午前10時～正午
- ▷場所 役場4階特別応接室
- ※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。

四季の風景など写真募集します

山田町日蘭交流友の会では、オランダ・ザイスト市友好都市締結5周年記念カレンダーを製作します。これに伴い、カレンダーに使用する山田の四季の風景、お祭りなどの写真を無償で提供いただける方を募集します。

- ▷連絡先・問い合わせ 5月20日までに町教育委員会事務局 国際交流担当(内線332)へ。

県職員と警察官採用試験を実施

- 県では、平成18年4月1日採用予定の県職員、警察官の採用試験を行います。なお、本年度から県職員の試験区分が「上級、中級、初級」から「I種、II種、III種」に変わりました。
- 県職員(I種)
 - ▷職種 一般行政、社会福祉、心理、農学、畜産、林学、水産、総合土木、総合化学
 - ▷受験資格 ①昭和51年4月2日～59年4月1日までに生まれた人(学歴は問いません) ②昭和59年4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業または見込みの人
 - ▷試験日 6月26日(日)
 - ▷試験会場 県立大学(滝沢村)
 - ▷試験内容 大学卒業程度の教養試験、専門試験、論文試験
 - ▷申込書の請求先 宮古地方振興局企画総務部(☎64-2211)
- 警察官A(男性、女性)
 - ▷受験資格 昭和51年4月2日以降に生まれた人で、大学を卒業または見込みの人
 - ▷試験日 7月10日(日)
 - ▷試験会場 岩手大学(盛岡市)
 - ▷試験内容 大学卒業程度の教養試験、作文試験
 - ▷申込書の請求先 宮古警察署 山田交番(☎82-2155)
 - ◆受付期間 5月2日～31日
 - ◆申込先・問い合わせ 県人事委員会事務局(☎019-629-6241)へどうぞ。

各種相談所を開設ご利用ください

- 酒害相談
 - アルコールの問題で悩んでいる人やそのご家族を対象に、岩手県断酒連合会の会員による相談員が自分自身の経験を基に相談に応じます。参加希望の方は直接会場にお越しください。
 - ▷期日 毎週日曜日(第2日曜日を除く)
 - ▷時間 午後1時半～3時
 - ▷場所 宮古市中央公民館分館
- 障害者生活支援巡回相談
 - 障害がある方で仕事を探している方や、日常生活で困っている方の相談に応じます。
 - ▷日時 5月11日(水) 午後1時半～3時半
 - ▷場所 町保健センター
 - ▷相談員 宮古地域障害者相談員
 - ◆申込先・問い合わせ 役場保健福祉課厚生援護担当(内線132)へどうぞ。

各種スポーツに参加しませんか

- スポーツ・レクリエーション体験教室
 - ▷日時 5月19日(木) 午前10時～11時半
 - ▷場所 総合運動公園サッカー場
 - ▷対象 一般町民
 - ▷内容 ターゲットバードゴルフ
 - ▷参加料 200円
 - ▷申込期限 5月18日
- B & G町バレーボール大会
 - ▷日時 5月24日、25日 午後6時50分～
 - ▷場所 B & G海洋センター体育館
 - ▷対象 中学生以上の町民
 - ▷内容 6人制バレーボール
 - ▷チーム編成 混成の部(女性を2人以上含むこと)、女子の部それぞれ12チーム
 - ▷参加料 1チーム2,000円
 - ▷申込期限 5月17日
 - ◆申込先・問い合わせ 町教育委員会事務局社会体育担当(☎82-5505)へどうぞ。

16日まで町営住宅入居者募集します

- 町では、町営住宅の入居者を募集します。
- ▷募集団地 南長林…1戸 高校前…1戸 希望ヶ丘…1戸 柳沢第1…2戸
- ▷家賃 南長林…16,400円～27,300円 高校前…22,000円～36,500円 希望ヶ丘…6,000円～9,900円 柳沢第1…4,500円～7,400円
- ▷入居資格 以下の条件をすべて満たす人です。▶所得が一定以下である▶現在、住宅に困っている▶町税を滞納していない——人。
- ▷申込期間 5月9日～16日
- ▷申込先・問い合わせ 役場地域整備課住宅担当(内線251)へどうぞ。

自衛隊山田基地で契約説明会を開催

- 航空自衛隊山田分屯基地では、町内業者を対象に、国の契約や共済組合業務などに関する説明会を行います。
- ▷日時 5月13日(金) 午後1時～
- ▷場所 山田町商工会
- ▷内容 ①国の契約、入札方式などの説明 ②共済組合業務の説明
- ▷申込期限 5月11日
- ▷申込先・問い合わせ 航空自衛隊山田分屯基地(☎82-2636内線202)へどうぞ。

日赤山田分区で募金運動を展開

- 日本赤十字社では、6月3日まで「5月の赤十字運動月間」を展開します。今年も社資(募金)のお願いを行政区長を通じて行いますので、皆様のご協力をお願いします。
- ▷問い合わせ 日赤岩手県支部 山田町分区(役場保健福祉課内・内線132)へどうぞ。
- 前須賀テニス場がオープンしました
 - 前須賀公園テニスコートがオープンしました。皆さんお気軽にご利用ください。
 - ▷利用期間 11月30日まで
 - ▷利用時間 午前8時半～午後5時
 - ▷利用料 一般100円、高校生70円、中学生50円(一人1時間当たり)、町民は無料です。
 - ▷申込先・問い合わせ 役場地域整備課計画担当(内線244)へ。

春の農作業安全運動展開中です

- 6月15日まで「慣れとあせりが事故のもと 初心とゆとり農作業」をスローガンに、県下一斉に農作業事故防止運動が展開されています。作業をするときは▶トラクターに安全フレームを装着▶基本動作の励行▶計画的作業と十分な休養・健康管理——を心掛け、春の農繁期の事故を防ぎましょう。

豊かな森をつくる植樹祭にご参加を

- 山田の海を守る会では、山田町合併50周年記念「山に広葉樹を植える運動」第5回植樹祭を開催します。あなたも緑豊かな森づくりに参加しませんか。
- ▷日時 5月21日(土) 午前9時～
- ▷場所 織笠・新田地区町有地
- ▷対象 一般町民
- ▷内容 コナラ、ブナなどの苗木800本の植樹
- ▷持参する物 スコップ、かま、トウガなど
- ▷申込期限 5月10日
- ▷申込先・問い合わせ 役場住民生活課環境衛生担当(内線127)へどうぞ。

ジュニア陸上教室参加しませんか

- 小学生を対象に「山田ジュニア陸上教室」が開講されています。参加希望の方は、直接会場にお越しください。
- ▷日程 5月7日、14日、28日 ※6月以降の日程はお便りなどでお知らせします。
- ▷時間 午前9時半～11時
- ▷会場 町民グラウンド(雨天時は山田南小体育館)
- ▷持参する物 タオル、飲み物(雨天時は室内用シューズ)
- ▷保険料 500円
- ▷申込先・問い合わせ 山田ジュニア陸上教室・小松園恵(織笠小学校☎82-3628)へ。



行政相談委員の阿部幸栄さん(飯岡・57)が、4月1日付で総務大臣から委嘱され、引き続き相談委員を務めることになりました。委嘱期間は4月1日から向こう2年間です。国や県、市町村の行政について納得できないことなどご相談ください。
▷電話番号 82-0933
行政相談あります
▷日時 5月19日(木) 午前10時～正午
▷場所 町中央コミュニティセンター



県青少年育成委員に川石さん
県の青少年育成委員に川石睦さん(山田・41)が任命されました。任期は4月1日から向こう2年間です。同委員は、青少年の健全育成を目的に、青少年団体の育成や青少年活動を実践する人材の育成などを行うのが主な職務です。

町長室から

昨年十二月から今年三月まで十八回に分けて、役員との懇談会を行いました。一回につき時間は約二時間、私から五十分程度話をして残り時間で職員からの質問、意見など自由な形での対話を試みたものです。私からの話は、国が進めようとしている三位一体の改革の内容、それに伴う町財政の厳しい状況、現在進めている行財政改革の必要性・進捗状況、町民の皆さんから求められている役場職員のあるべき姿などで、これに対して率直な質問や提言が出されました。質問にはその場で回答し、約三百項目の意見提言などについては、可能なものから具体的な検討を進めることにしました。自分たちが置かれている環境を理解し、一人ひとりが改革のための知恵を出すこと、役場は最大のサービスマスターであるとの意識を持ってもらいたいことを伝えたいのです。

山田町長 沼崎喜一

おめでた・おくやみ



3月届け出分(敬称略)
〔出生〕()は保護者名と性別
 ▷山田 佐々木幸来(信幸・女)、ウッドオール ザック(ウッドオール リチャード・男)
 ▷船越 沼崎倅成(久雄・男)
 ▷大浦 平澤歩武(英樹・男)、山崎紗李(拓真・女)
 ▷織笠 高村毅(通・男)、稲川萌(勝仁・女)
 ▷豊間根 佐々木煌斗(光・男)、齊藤彩乃(考幸・女)

〔結婚した二人〕()は住所
 佐藤保博(織笠)・横田舞(織笠)
 阿部孝人(大浦)・武藤幸子(北浜町)
 佐々木武紘(大沢)・坂本一美(宮古市)
 福土昭則(川向町)・尾形智子(豊間根)
 藤原善徳(宮古市)・佐々木美佐子(豊間根)
 川口勝正(釜石市)・阿部亜希子(大浦)
 伊東寧(豊間根)・大倉智美(宮古市)

〔死亡〕()は年齢
 ▷山田 武藤ちか子(76)、山崎上(92)、佐々木孝夫(61)、佐々木健一郎(78)、長崎幸(78)、佐浦たま(85)、関吉郎(85)、佐藤文敏(73)、福土タツ(90)、鳥居敏男(80)
 ▷船越 山崎嘉藏(80)、中里トヨ子(90)、山崎巖(75)
 ▷田の浜 田代平四郎(79)
 ▷大浦 高橋清利(84)、佐々木仙治(84)
 ▷織笠 田村ヨネ(90)、坂本ソノ(94)、上澤一枝(64)、湊昭三(76)、昆正一郎(77)
 ▷大沢 鈴木ヒヤ(95)、菊地こはる(103)
 ▷豊間根 佐々木久治(71)、伊藤繁(75)
 ▷荒川 佐々木サタ(76)



西川 優い (船越・晃・女) 福士 大地 (境田町・尚一・男) 山内 華凜 (大沢・倫太郎・女) 太田 幸成 (中央町・一幸・男)



菅野 陽菜子 (長崎・一孝・女)



鈴木 諒太 (石峠・淳・男)



長嶋 皓生 (船越・建央・男)



芳賀 拓磨 (荒川・貴裕・男)

5月生まれ
赤ちゃん紹介
一歳になりました

※敬称略、()内は地区名、保護者、性別です。



阿部 若菜 (長崎・良成・女)



上林 励皇我 (田の浜・弘樹・男)



板橋 莉緒奈 (織笠・充・女)



坂本 純子 (織笠・裕光・女)



田村 和也 (長崎・良浩・男)

フリーマーケットの出店者を募集します

▷出店資格 宮古管内に住む人
 ▷出店料 無料
 ▷売り場面積 一人当たり2.5坪×2.5坪
 ▷申込先・問い合わせ 5月24日までにみやこ広域リサイクルセンター(☎63-7753)へ。

▷開催日時 5月29日(日) 午前9時~正午
 ▷場所 みやこ広域リサイクルセンター(宮古市小山田)

町民のうごき
 (3月1日~31日)

▷出生……11人 ▷転入…… 83人
 ▷死亡……28人 ▷転出……240人

▷人口…20,850人(今月減174人)
 男…10,005人 女…10,845人
 ▷世帯数……7,250世帯

◆今号から若干リニューアルしました。広報クイズも問題数が四つになり、少し簡単に。ごしんご心算ください。◆先日、織笠小学校と織笠保育園のサケ稚魚放流会を取材しました。子供たちは稚魚に夢中で下を向いてしまうので、下から表情を撮ろうとしゃがんだところ、冷たい感触が…。川の中にいたことをすっかり忘れ、お尻が川に浸っていました。浸るの思い出だけにさせてください。

◆出勤の途中、しばしば豊間根の押しボタン式信号機で停止します。すると、黄色い帽子姿の新入児童と上級生が左右の運転手に頭を下げ、さらに横断歩道を渡り終えると、振り返って深々と頭を下げる光景に出合います。いつものことながら、さすがに気分になります。◆今年、豊間根小学校は創立百三十年周年。この児童たちの行動もよき伝統として、いつまでも続いてほしいものです。

幸 和

